

2024

5/24 金

19:00 開演
(開場 18:30)

サクソフォン
上野耕平

バンドネオン
三浦一馬

©日本コロムビア

KOHEI UENO × KAZUMA MIURA × ATSUSHI YAMANAKA
TRIO CONCERT
上野耕平 × 三浦一馬 × 山中惇史
トリオ・コンサート

料金 指定席 一般：2,500円 ペア：4,000円
自由席：1,500円(エリア指定)
U25：1,000円
(公演当日25歳以下)
※入場は小学生以上です。

【プログラム】

J.S.バッハ：G線上のアリア

ピアソラ：フーガと神秘、ブエノスアイレスの冬、
レオノーラの愛のテーマ

ラヴェル：ボレロ ほか

*演奏曲目・曲順は変更となることがございます。
あらかじめご了承下さい。

チケット販売：会館HP及び会館窓口(9:00~17:00、火曜休館)
電話予約も受け付けております。

※U25は会館窓口販売のみです。お買い求めの際には証明書のご提示をお願いします。

主催：前橋市 / (公財) 前橋市まちづくり公社 後援：前橋市教育委員会
お問合せ：昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館) 027-221-4321

ピアノ 山中惇史

© Takafumi Ueno

いま最も注目の若手実力派トップ・アーティスト3人が集結！
常に進化し続ける3人による情熱的な演奏と愉快的トークをお届けします！

KOHEI UENO × KAZUMA MIURA × ATSUSHI YAMANAKA TRIO CONCERT



上野耕平 (サクソフォン)
KOHEI UENO
(Saxophone)

茨城県東海村出身。

8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。

第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。

2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクール第2位。現地メディアを通じて日本でも話題になる。

2017年度第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞 奨励賞受賞。

現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとして、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、国内のほとんどのオーケストラと共演。

デビュー以来、常に新たなプログラムにも挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。

自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「ぼんだウインドオーケストラ」としても精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に、上野耕平ワールドを築き上げてきた。

NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」などメディアとの相性も良い。また、音楽以外にも鉄道と車をこよなく愛し、深く追求し続けている。

最新ソロアルバムは「Eau Rouge」(23年9月発売) <https://uenokohei.com/>



三浦一馬 (バンドネオン)
Kazuma Miura
(bandoneon)

10歳よりバンドネオンを始める。2006年、別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威 ネストル・マルコーニと出会い、現在に至るまで師事。

2008年イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで、日本人初・史上最年少で準優勝を果たす。第25回(2014年度)出光音楽賞受賞。「題名のない音楽会」「トップランナー」「あさイチ」「大沢悠里のゆうゆうワイド」「安住紳一郎の日曜天国」などメディア出演も多数。

2007年、井上道義(指揮) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団との共演(マルコーニ作曲のバンドネオン協奏曲・日本初演)をもってオーケストラ・デビュー。以後、NHK交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など主要なオーケストラと共演を重ねている。

2017年、自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2021年、ピアソラ生誕100年に合わせ、東京グランド・ソロイストとして「ブエノスアイレス午前零時」をリリース。同時にピアソラ・イヤーを記念した全国ツアー公演を開催。2021年、NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行の演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

最新アルバムは五重奏での「ピアソラ スタンダード&ビヨンド」。

使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、1938年製Alfred Arnold。



山中惇史 (ピアノ、作曲・編曲)
Atsushi Yamanaka
(piano, composition & arrangement)

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。

後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。

第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。

器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。

またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。

共演者としても絶大なる信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストと共演を重ねる。

ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。

最新アルバム『ショパン-旅路』が2023年2月22日に日本コロムビアよりリリースされた。

X → @ginyamagin Instagram → @yamanaka.atsushi



JR 両毛線・前橋駅から徒歩8分

チケットお申込み

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)

〒371-0805 群馬県前橋市南町三丁目62番地1

窓口 9:00~17:00、火曜休館(TEL 027-221-4321)

X @maeshibun149082

IG maeshibun4321

※公演の内容が急きょ変更・中止になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。



会館HP



※駐車台数に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用のうえお越しください。

※公演の中止以外の理由での払い戻しはできません。